



R.I. D.2740 JAPAN
佐世保ロータリークラブ

会長: 木村 公康 幹事: 有菌 良太
事務所: 佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場: 佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail: src@circus.ocn.ne.jp

令和元年10月9日

第 3,372 回例会

NO 13

【本日】会員数 79名(出席免除会員 24名)・出席 53名・免除者欠席 14名・欠席 12名・ビジター 0名・出席率 67.08%

【9月25日】会員数 79名(出席免除会員 24名)・出席 57名・免除者欠席 13名・欠席 9名・メークアップ 9名・修正出席率 100.00%

会長挨拶

会長 木村 公康

10月に入り、すっかり秋らしくなりました。

特に、秋の日はつるべ落としと言いますように、日が落ちる時間がやけに早くなったと思います。今年インフルエンザの流行も早いようですので、皆様もお体にご注意いただきますようお願いいたします。

さて、先日の日経新聞に、2019年の出生数が90万人を割る可能性が高いと書いてありました。2016年に100万人を下回ってから、わずか3年で10万人も減るそうです。

日本人の女性は40歳台の907万人に対し、30歳台では23%少ない696万人、20歳台では36%少ない578万人となり、出産期の女性が大きく減っているそうです。1人の女性が生涯に産む子どもの数にあたる合計特殊出生率も1.42と下がり続けています。

戦後の第一次ベビーブーム期(1947~1949年生まれ)の出生数は、年間270万人で佐世保RCでは、梅村良輔さん、橘高克和さん、長島正さんたちがその世代にあたり、「団塊の世代」と呼ばれます。

第二次ベビーブームはその世代のジュニアで71年~74年生まれです。池田真秀さん、吉田英樹さん、古賀久貴さんです。ちょっと変わったキャラクターの面々です。

やはり、想定を超える少子化は社会保障制度

や経済成長に影響を落とします。出産や子育てをしやすい環境整備の必要性をつくづく感じます。

私事ですが、9月に5人目の孫が誕生しました。日本の人口増のためにいくらか貢献したのではないかと思います。

本日の持ち回り理事会におきまして、10月30日の例会を、玉屋から富士国際ホテルに変更することに決定しました。

本日の卓話はテレビ長崎の松本祐明さんです。楽しい話を期待します。

例会記録

- ロータリーソング「我等の生業」
- ゲスト

地区交換学生 Po Chen Wu (Tiffany) さん

幹事報告

幹事 有菌 良太

1. 2019-2020年度ガバナー事務所

- ①公式訪問スライド原稿のお知らせ
地区ホームページ掲載スライドの17、18ページが要点
- ②10月12日 IA前期指導者研修会プログラム

2. 公共イメージ委員会 委員長 久保 泰正 さん

My Rotaryアカウント登録率一覧表およびRotary Club Central 目標入力一覧表

3.地区ローターアクト 代表 堀山 幸平さん

「一泊懇親会」のご案内

開催日／令和元年10月26日(土)～10月27日(日)

会場／島原共同研修センター

登録料／宿泊有…5,000円 宿泊無…3,000円

委員会報告

■インターアクト・青少年活動委員会

委員長 池田 真秀

去る9月14日(土)インターアクトメンバーによる募金活動を島瀬公園前にて、林田先生を含め13名で行いました。当日は艦隊これくしょん(艦これイベント)の最中で、アーケード内を多くの人が行き交う中、最高額の88,344円が集まりました。



集まりました募金は、交通遺児救済基金の目的に使われます。

また、この度、長年の募金活動が認められ、西海学園高等学校インターアクトクラブは、長崎県より表彰されることになりました。今回の募金で3年生は終了となります。今後の予定としましては、今週土曜日10月12日(土)にインターアクトリーダー研修が東彼杵会館で行われます。インターアクトメンバーは、林田先生を含む4名と私の5名で参加してまいります。

また、10月15日(火)インターアクトクラブ例会が16:00から開催されます。また10月19日(土)島瀬公園で募金活動を行います。お時間があられる方は、是非ご参加ください。

■ロータリー情報・文献記録委員会

中川 知之

2019-2020年度 新会員研修会
並びに歓迎懇親会プログラム

日時／令和元年11月13日(水)

新会員研修会 16:00

歓迎懇親会 18:30

会場／レオプラザホテル佐世保

(三浦町4-28 TEL22-4141)



雑誌の時間

クラブ会報・広報委員会 副委員長 北野 慎司

「ロータリーの友」9月号のP56に「声」のコーナーがあります。今月号では6月号の感想や意見ということで、毎月3カ月前のロータリーの友についての意見が載っているコーナーです。



その意見者が意見されていた中で、6月号の記事(P7～15)にある「特集、クラブ「広報力」印象に残るロータリーのつくり方」という記事がありまして、私も今期は公共イメージ委員会所属で、クラブ会報・広報、週報委員を仰せつかっているため、興味を持ちましたので紹介します。

まず最初にあったのが、「広報」と「広告」の違いです。私も何となく使っている言葉で、大きな違いを意識はしておりませんでした。大きな違いがありました。目的や対象、評価などです。

	目的	対象	揭示	費用	評価
広報	社会の理解と好感の獲得	パブリック(一般市民)	保証なし(ニュース価値による)	無料	客観的で信頼性が高い
広告	商品、サービスの売り込み	ターゲット(訴求対象)	スペース、時期が選べる	有料	主観的で信頼性は低い

ポイント1 「広報」と「広告」の違いは発信者。広報は取り上げたメディアで、広告は広告主(RCなど)。

ポイント2 広報には事前準備が大事である

- ・振り返らせる「仕掛け」(奉仕活動などのイベント)をまず企画する
- ・知らせたい情報を拡散させる「仕組み」(ウェブサイトなど)を作っておく

ロータリーの広報について

Q. ロータリーにおいて対外的な広報が必要なのはどのようにしてですか？

ロータリーが地域社会で理解され、信頼関係を築き、最終的に会員増強・拡大につなげていくには、私たちのことを知ってもらう努力が必要です。いくら素晴らしい理念を掲げ、地域に

貢献する活動をしていても、それが伝わらなければ、地域のさらなる支援は得られません。クラブが必要とする人たちにも届きません。「ロータリーって知ってる?」と聞かれて、「?」という市民が多くいるのです。

広報することでロータリーの活動に共感が得られれば、同じ志を持つ仲間が集まります。地域の理解が得られれば、さまざまな奉仕プロジェクトへの理解や支援も得られます。ロータリーの広報の役目は、共感してくれる仲間に、思いを込めてプロポーズすることです。

この部分に共感を覚えました。

印象に残った部分です。

自分も今後、何らかの役に立てればと、改めて思いました。

慶 祝

親睦活動委員会 副委員長 谷川 辰巳

○今月の誕生祝い

大久保利博さん(8日)、平尾 幸一さん(9日)
大神 吉史さん(11日)、出端 隆治さん(13日)
川口 博樹さん(18日)、森 信正さん(18日)
古賀 久貴さん(28日)、坂本 敏さん(28日)



ニコニコボックス

親睦活動委員会 委員長 坂元 崇

木村 公康 会長、有蘭 良太 幹事
安福 竜介 副幹事、米倉洋一郎さん
岸川 善紀さん、浦 義浩さん
一瀬 伸彦さん、小石原健二さん
森 勝之さん、草津 栄良さん

池田 真秀さん、坂元 崇さん
廣瀬 章博さん、前田 隆夫さん
坂本 敏さん、福田 金吾さん
古賀 巖さん、筒井 和彦さん
小村 英司さん、増本 一也さん
大神 吉史さん、谷川 辰巳さん
富永 雅弘さん、北野 慎司さん
西田 勝彦さん、安部 雅隆さん
梅村 良輔さん、陣内 純英さん
黒木 政純さん、松尾 慶一さん
黒江 章雄さん、納所 佳民さん

新会員 松本祐明さんの卓話に期待してニコニコします。

大久保利博さん、大神 吉史さん
坂本 敏さん

誕生月のお祝い、ありがとうございます。

ニコニコボックス	◇	本日合計	35,000 円
		累 計	329,000 円

卓 話

『開局50年 テレビが伝えた佐世保ニュース』

会員 松本 祐明さん
(株)テレビ長崎 佐世保支社長)

はじめに

きょうは「開局50年 テレビが伝えた佐世保ニュース」と題しまして、少し懐かしい映像をご覧頂こうかと考えております。



テレビ長崎は放送を開始して今年で50年です。1969年(昭和44年)4月に、フジテレビと日本テレビのクロス局として放送がスタートしました。佐世保支社も昭和44年に設置されていたので、今年で50年になります。

1960年代～1970年代の主な出来事

まずご覧頂くのは、弊社が放送を開始する前年にあった大きな出来事からです。1968年1月、原子力空母エンタープライズの佐世保入港です。

およそ1万人の学生がエンプラ入港反対集会に参加し、デモ隊と警官隊が佐世保橋で衝突したときのもようです。

この映像は、弊社に残る最も古い資料の一つなのですが、実は県内の皆様は当時目にしていません。というのも、KTNはまだ放送を開始していなかったからです。そのため、系列局で福岡のテレビ西日本やフジテレビ、日本テレビが佐世保に入り撮影しました。弊社の新人カメラマンもカメラを回したということでしたから、このエンプラ闘争が弊社のニュースのスタートだったと言えるかもしれません。

1980年代の主な出来事

1980年代の出来事からは四ヶ町と三ヶ町商店街の新春恒例の初売りの映像です。昭和57年(1982年)1月2日の様子です。この1982年には徹夜組を含め、長蛇の列が午前5時から6時にかけての開店と同時に、店内にお客が流れ込む様子があちこちで見かけられました。アーケード街の人出は昼までにのべ15万人を突破したと、ニュース原稿に残っています。

続いては、「西海アメリカンフェスティバル」です。佐世保青年会議所が企画・運営し、1985年8月3日と4日に第1回は開催されました。第1回は杏里や河合奈保子がゲストで、その後も、サバイバーやスティーブ・ルカサーなどアメリカの有名ミュージシャンも来日しました。

1990年代の出来事

1990年代の出来事からは「ハウステンボス」オープンです。1992年3月25日でした。青空が広がる好天に恵まれ、午前9時に花火が打ち上げられて、入国ゲートの門が一斉に開けられました。今とさほど変わらない印象です。入場者は原稿によると、夕方までに1万6000人を超えたということで、当時大きな話題になったことが良くわかります。その後、会社更生法を申請しましたが、HISの澤田社長の手腕により、V字回復

してきたことはご存知のとおりです。

おわりに

50年前、家族の食卓の中心にテレビがありましたが、もうサザエさんのような、その光景が見られる家庭も少なくなりました。インターネットの普及で若者のテレビ離れも進んでいます。それでもローカルでのテレビ局の役割はまだまだ大きいと思います。長崎でお役に立てるよう私自身も佐世保でしっかり新たなことを学んでいきたいと思っています。



2019年10月例会卓話者予定

23日 有限会社ベイプレイス

専務取締役 浦 芳郎 様

30日 西海学園高等学校 教諭

上尾 高二 様

西海学園高等学校インターアクトクラブ例会予定

日時/10月19日(土) 14:00~15:30

会場/島瀬公園 街頭募金

長崎国際大学ローターアクトクラブ例会予定

日時/10月29日(火) 18:30~

会場/長崎国際大学 食堂

*西海学園IAC、長崎国際大学RACにご出席されますと、メイクアップにもなりますのでご活用ください。

*RACへご出席される方はお食事の要・不要の確認をいたしますので、事務局までお知らせください。

(今週の担当:北野 慎司)

(カメラ担当:福田 金吾)

クラブ会報委員会

委員長 西田 勝彦
副委員長 北野 慎司

委員 福田 金吾・黒江 章雄
小村 英司・陣内 純英